

# 平成23年度 財政状況資料集

## 総括表（市町村）

都道府県名	山形県		市町村類型	I - 1				指定団体等の指定状況		区分		平成23年度(千円)	平成22年度(千円)	区分		平成23年度(千円・%)	平成22年度(千円・%)		
				財政健全化等		×	歳入総額	14,151,328	18,827,531	実質収支比率	8.4	5.7							
市町村名	南陽市		地方交付税種地	1-2				財源超過	×	歳出総額	13,386,061	18,285,811	經常収支比率	88.8	90.7				
				首都	×	歳入歳出差引	765,267	541,720	(※1)	(95.2)	(98.9)								
				近畿	×	翌年度に繰越すべき財源	63,954	67,119	標準財政規模	8,384,815	8,399,472								
				中部	×	実質収支	701,313	474,601	財政力指数	0.43	0.45								
人口	22年国調(人)	33,658	産業構造(※5)				過疎	×	単年度収支	226,712	188,133	公債費負担比率	18.1	19.2					
	17年国調(人)	35,190	区分	22年国調	17年国調	山振	○	積立金	251,389	199,001	健全化判断比率	-	-						
	増減率(%)	-4.4		第1次	1,840	2,234	低開発	○	繰上償還金	101,756	104,476	実質赤字比率	-	-					
住民基本台帳人口	24.03.31(人)	33,625	第2次	11.4	12.4	指数表選定	○	積立金取崩し額	-	-	連結実質赤字比率	-	-						
	23.03.31(人)	33,908		5.217	6.055	実質単年度収支	579,857	491,610	実質公債費比率	19.0	20.3								
	増減率(%)	-0.8	第3次	32.2	33.5	基準財政収入額	2,871,929	2,884,181	将来負担比率	154.3	166.9								
面積(km <sup>2</sup> )	160.70		第3次	9,123	9,734	基準財政需要額	6,978,153	6,893,884	資金不足比率(※4)										
人口密度(人/km <sup>2</sup> )	209			56.4	53.8	標準税収入額等	3,665,940	3,680,985											
世帯数(世帯)	10,567			経常経費充当一般財源等	7,578,989	7,733,581													
職員の状況																			
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	一般職員等	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	16,869,600	17,093,742								
	市区町村長	1	9,200		一般職員	241	776,020	3,220	うち公的資金	9,693,921	9,595,577 <th colspan="6"></th>								
	副市区町村長	1	6,950		うち消防職員	-	-	-	債務負担行為(支出予定額)	818,661	1,014,107 <th colspan="6"></th>								
	教育長	1	5,500		うち技能労務職員	33	114,015	3,455	収益事業収入	-	- <th colspan="6"></th>								
	議会議長	1	4,350		教育公務員	7	24,344	3,478	土地開発基金現在高	391,190	391,171 <th colspan="6"></th>								
	議会副議長	1	3,850		臨時職員	-	-	-	積立金	701,363	449,974 <th colspan="6"></th>								
	議会議員	15	3,600		合計	248	800,364	3,227	減債基金	50,339	30,218 <th colspan="6"></th>								
					ラスパイレス指数(※6)	105.7		(97.7)		其他特定目的基金	543,278	375,247 <th colspan="6"></th>							
	一般会計等の一覧		事業会計の一覧		公営企業(法適)の一覧		公営企業(法非適)の一覧		関係する一部事務組合等一覧		地方公社・第三セクター等一覧		(※3)						
	項番	会計名	項番		会計名	項番	会計名	項番	会計名	項番	組合名	項番	団体名						
(1)	一般会計	(4)	国民健康保険特別会計	(7)	水道事業会計	(9)	簡易水道事業特別会計	(10)	山形県消防補償等組合	(19)	ハイジアパーク南陽								
(2)	育英事業特別会計	(5)	介護保険特別会計	(8)	下水道事業会計			(11)	山形県自治会館管理組合	(20)	南陽市土地開発公社								
(3)	出産祝事業特別会計	(6)	後期高齢者医療特別会計					(12)	山形県市町村職員退職手当組合	(21)	山形鉄道								
								(13)	松川堰組合										
								(14)	山形県市町村交通災害共済組合										
								(15)	置賜広域行政事務組合										
								(16)	置賜広域病院組合										
								(17)	山形県後期高齢者医療広域連合(普通会計分)										
								(18)	山形県後期高齢者医療広域連合(事業会計分)										

(注釈) ※1: 經常収支比率の( )内の数値は、「繰上償還金(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。  
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。  
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。  
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。  
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、平成22年国調は分類不能の産業を除き、平成17年国調は分類不能の産業を含んでいる。  
 ※6: ラスパイレス指数の( )内の数値は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置が無いとした場合の値である。

## (1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の状況(単位:千円・%)				地方税の状況(単位:千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分
地方税	3,490,176	24.7	3,242,134	40.7	普通税	3,222,259	92.3	27,113
地方譲与税	157,374	1.1	157,374	2.0	法定普通税	3,222,259	92.3	27,113
利子割交付金	8,368	0.1	8,368	0.1	市町村民税	1,336,204	38.3	27,113
配当割交付金	3,536	0.0	3,536	0.0	個人均等割	46,952	1.3	-
株式等譲渡所得割交付金	1,133	0.0	1,133	0.0	所得割	1,032,503	29.6	-
地方消費税交付金	296,655	2.1	296,655	3.7	法人均等割	90,099	2.6	-
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-	法人税割	166,650	4.8	27,113
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	1,574,558	45.1	-
自動車取得税交付金	33,627	0.2	33,627	0.4	うち純固定資産税	1,567,370	44.9	-
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	76,443	2.2	-
地方特例交付金	56,392	0.4	56,392	0.7	市町村たばこ税	235,054	6.7	-
児童手当及び子ども手当特例交付金	29,677	0.2	29,677	0.4	釧産税	-	-	-
減収補填特例交付金	26,715	0.2	26,715	0.3	特別土地保有税	-	-	-
地方交付税	4,802,001	33.9	4,143,340	52.1	法定外普通税	-	-	-
普通交付税	4,143,340	29.3	4,143,340	52.1	目的税	267,917	7.7	-
特別交付税	651,449	4.6	-	-	法定目的税	267,917	7.7	-
震災復興特別交付税	7,212	0.1	-	-	入湯税	19,875	0.6	-
(一般財源計)	8,849,262	62.5	7,942,559	99.8	事業所税	-	-	-
交通安全対策特別交付金	5,810	0.0	5,810	0.1	都市計画税	248,042	7.1	-
分担金・負担金	196,179	1.4	-	-	水利地益税等	-	-	-
使用料	91,725	0.6	3,560	0.0	法定外目的税	-	-	-
手数料	28,629	0.2	544	0.0	旧法による税	-	-	-
国庫支出金	1,349,985	9.5	-	-	合計	3,490,176	100.0	27,113
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-				
都道府県支出金	1,224,240	8.7	-	-				
財産収入	33,069	0.2	2,615	0.0				
寄附金	25,433	0.2	-	-				
繰入金	140,194	1.0	-	-				
繰越金	541,720	3.8	-	-				
諸収入	265,782	1.9	2,116	0.0				
地方債	1,399,300	9.9	-	-				
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-				
うち臨時財政対策債	575,500	4.1	-	-				
歳入合計	14,151,328	100.0	7,957,204	100.0				

区分		平成23年度	平成22年度
徴収率	現・計	98.8	92.4
(%)	年	98.9	94.0
		98.6	90.5

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	2,150,771	実質収支	171,580
下水道	714,509	再差引収支	145,107
病院	317,947	加入世帯数(世帯)	4,567
簡易水道	4,000	被保険者数(人)	8,536
上水道	3,024	被保険者	101
国民健康保険	251,187	1人当り	104
その他	860,104	保険税(料)収入額	274
		国庫支出金	104
		保険給付費	274

(注釈)

普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

歳出の状況(単位:千円・%)					
目的別歳出の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	222,912	1.7	-	222,912	
総務費	1,564,374	11.7	28,858	1,427,960	
民生費	3,914,638	29.2	118,357	1,906,387	
衛生費	856,712	6.4	6,336	783,723	
労働費	85,991	0.6	14,316	25,991	
農林水産業費	461,814	3.4	145,842	198,994	
商工費	424,644	3.2	20,731	245,795	
土木費	1,462,620	10.9	426,331	1,054,331	
消防費	433,064	3.2	16,824	419,739	
教育費	2,078,527	15.5	850,033	1,303,236	
災害復旧費	22,567	0.2	-	22,567	
公債費	1,858,198	13.9	-	1,853,106	
諸支出費	-	-	-	-	
前年度繰上充用金	-	-	-	-	
歳出合計	13,386,061	100.0	1,627,628	9,464,741	

性質別歳出の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	6,624,638	49.5	4,945,184	4,799,255	56.2
人件費	2,582,753	19.3	2,500,805	2,457,721	28.8
うち職員給	1,602,649	12.0	1,531,715	-	-
扶助費	2,183,687	16.3	591,273	590,184	6.9
公債費	1,858,198	13.9	1,853,106	1,751,350	20.5
元利償還金	1,856,529	13.9	1,851,437	1,749,681	20.5
内 うち元金	1,623,442	12.1	1,618,619	1,516,863	17.8
訳 うち利子	233,087	1.7	232,818	232,818	2.7
一時借入金利子	1,669	0.0	1,669	1,669	0.0
その他の経費	5,111,228	38.2	4,162,923	2,779,734	32.6
物件費	1,254,755	9.4	867,783	801,397	9.4
維持補修費	221,329	1.7	180,550	166,984	2.0
補助費等	1,932,652	14.4	1,741,535	885,738	10.4
うち一部事務組合負担金	321,187	2.4	319,137	258,498	3.0
繰出金	1,115,291	8.3	947,709	925,499	10.8
積立金	439,841	3.3	425,230	-	-
投資・出資金・貸付金	147,360	1.1	116	116	0.0
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	1,650,195	12.3	356,634	-	-
うち人件費	35,229	0.3	35,132	-	-
内 普通建設事業費	1,627,628	12.2	334,067	-	-
うち補助	765,090	5.7	40,888	-	-
うち単独	819,953	6.1	288,894	-	-
災害復旧事業費	22,567	0.2	22,567	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	13,386,061	100.0	9,464,741	-	-

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

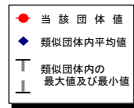
平成23年度 山形県南陽市

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	14,148	13,384	763	699	140	16,870	
2 育英事業特別会計	6	5	1	1	-	-	
3 出産祝事業特別会計	16	15	1	1	12	-	
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							
240							
241							
242							
243							
244							
245							
246							
247							
248							
249							
250							
251							
252							
253							
254							
255							
256							
257							
258							
259							
260							
261							
262							
263							
264							
265							
266							
267							
268							
269							
270							
271							
272							
273							
274							
275							
276							
277							
278							
279							
280							
281							
282							
283							
284							
285							
286							
287							
288							
289							
290							
291							
292							
293							
294							
295							
296							
297							

### (3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

人口	33,625人	(H24.3.31現在)	実収赤字比率	-%
面積	160.70	km <sup>2</sup>	実収実収赤字比率	-%
人口総額	14,151,328	千円	実収公債費比率	19.0%
人口総額	13,386,061	千円	将来負担比率	154.3%
実収支	701,313	千円	市町村年度毎	H19 I-O H20 I-O H21 I-O H22 I-O H23 I-O
標準財政規模	8,384,815	千円		
地方債現在高	16,869,600	千円		

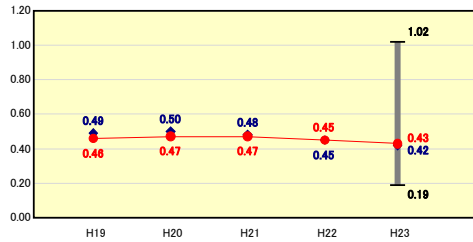


※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。  
 ※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実収公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。  
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。  
 ※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。  
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

#### 財政力

財政力指数 [0.43]

類似団体内順位 69/172 全国平均 0.51 山形県平均 0.34

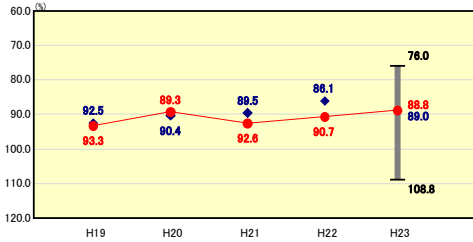


**財政力指数の分析欄**  
 税収額は前年度を上回ったが、各種交付金の減等により類似団体平均をやや下回っている。平成25年度からは、第三次行財政改革大綱を策定し、更なる歳出削減を推進するとともに、市税等の収納率向上に取り組み、財政基盤の強化を図る。

#### 財政構造の弾力性

経常収支比率 [88.8%]

類似団体内順位 79/172 全国平均 90.3 山形県平均 88.5

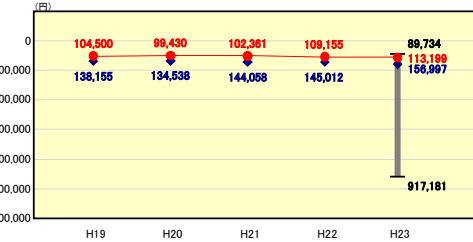


**経常収支比率の分析欄**  
 児童措置費や生活保護費等の福祉関係経費は増加傾向にあるが、高利率の地方債の繰上償還による公債費の削減や、税収入及び普通交付税の増により、経常収支比率は対前年度比1.9ポイント減少となり、類似団体平均を0.2ポイント下回っている。引き続き、公債費の削減を図るとともに、市税等の収納率向上に取り組み。

#### 人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [113,199円]

類似団体内順位 20/172 全国平均 119,477 山形県平均 132,016

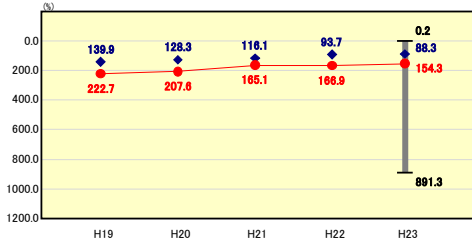


**人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄**  
 職員数の増(前年度比+5名)及び雇用創出関連の交付金を活用した事業により、前年度と比較し4,044円増加したが、類似団体平均を下回っている。引き続き、歳出削減に取り組み。

#### 将来負担の状況

将来負担比率 [154.3%]

類似団体内順位 150/172 全国平均 69.2 山形県平均 89.2

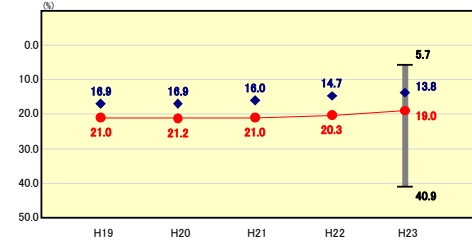


**将来負担比率の分析欄**  
 繰上償還や財政調整基金、減債基金への積み増しにより、対前年度比で12.6ポイントの改善しているが、平成21年度からの小学校地震補強等整備事業、中学校再編整備事業等により類似団体平均を大幅に上回っている。今後とも繰上償還や充当可能基金の増額に努め、財政の健全化を図る。

#### 公債費負担の状況

実収公債費比率 [19.0%]

類似団体内順位 161/172 全国平均 9.9 山形県平均 13.0

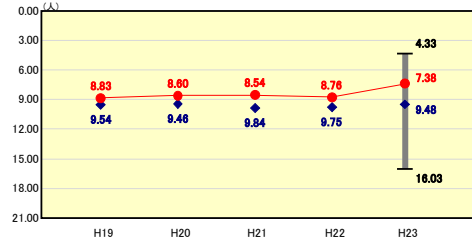


**実収公債費比率の分析欄**  
 前年度と比較し1.3ポイント改善したものの、依然として類似団体平均を大きく上回っている。公債費負担適正化計画に基づき、高利率の地方債の借換や計画的な繰上償還を行い公債費の削減を図り、平成21年度～平成23年度に実施した小学校地震補強等整備事業、中学校再編整備事業の償還開始に備え、起債事業の選択と集中を行い比率の改善に努める。

#### 定員管理の状況

人口千人当たり職員数 [7.38人]

類似団体内順位 31/172 全国平均 7.17 山形県平均 7.83

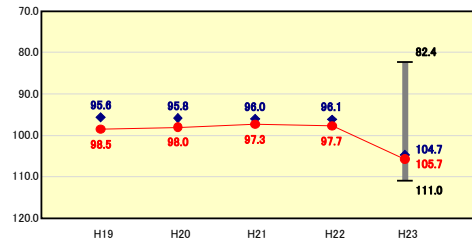


**人口千人当たり職員数の分析欄**  
 消防の広域化により消防職員が皆減となったため、前年度に比べて1.38人の減少となっている。類似団体平均よりも2.1人少ない人数となっており、今後も適正な定員管理に努める。

#### 給与水準 (国との比較)

ラスパイレズ指数 [105.7]

類似団体内順位 105/172 全国市平均 106.9 全国町村平均 103.3



**ラスパイレズ指数の分析欄**  
 国の臨時特措法による臨時的な給与削減措置が講じられたため、指数は増加しているものの、臨時特措法に伴う減額前の指数は前年と同じ値である。類似団体平均より1ポイント上回っており、引き続き給与の適正化に努める。

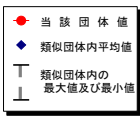
# (4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成23年度

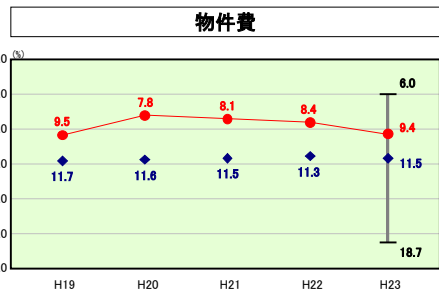
山形県南陽市

## 経常収支比率の分析

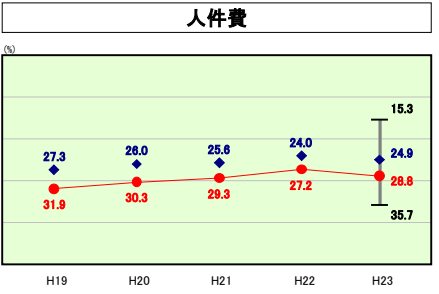
人口	33,625人	(H24.3.31現在)	実収支	黒字	比率	-%				
面積	160.70	km <sup>2</sup>	結算	赤字	比率	-%				
歳入	14,151,328	千円	実収支	赤字	比率	19.0%				
歳出	13,386,061	千円	実収支	負債	比率	154.3%				
実収支	701,313	千円	市町村	類型	H19	I-O	H20	I-O	H21	I-O
標準財政規模	8,384,815	千円	(年度毎)		H22	I-O	H23	I-1		
地方債現在高	16,869,600	千円								



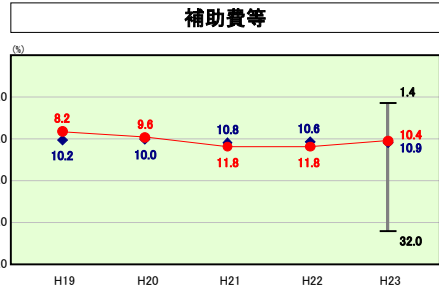
※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。



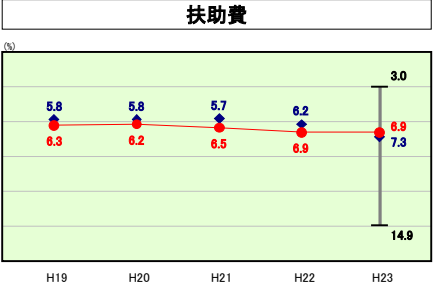
**物件費の分析欄**  
 体育施設やハイジアパークの指定管理料の増額や電算事務の共同アウトにより物件費の経常収支比率は前年度より1ポイントの増となったが、類似団体平均を下回っている。引き続き歳出削減を推進し、財政の健全化を図る。



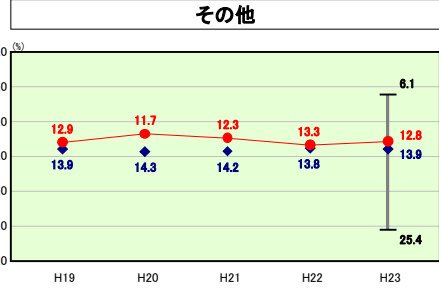
**人件費の分析欄**  
 第二次行財政改革大綱に沿った定員削減の実施による職員数の減、管理職手当の独自削減等の努力により、ここ数年減少していたが、平成23年度に職員数が前年度に比べ5名増えたことにより、人件費が対前年度比1.6ポイント増となった。類似団体平均と比較しても3.9ポイント上回っており、今後なおいっそう行財政大綱に沿った定員管理をし、人件費の抑制に努めていく必要がある。



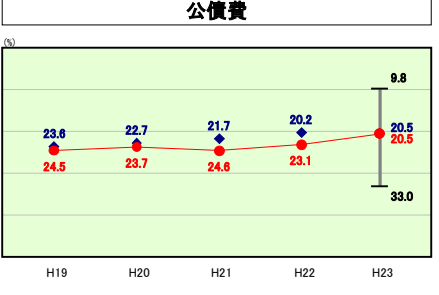
**補助費等の分析欄**  
 平成23年度から電算事務が共同アウトへ完全移行したため、これまでの電算事務に係る置広事務負担金が大幅に減額したことや広域病院組合負担金の減額により、前年度に比べ1.4ポイント減少し、類似団体平均よりも0.5ポイント下回った。



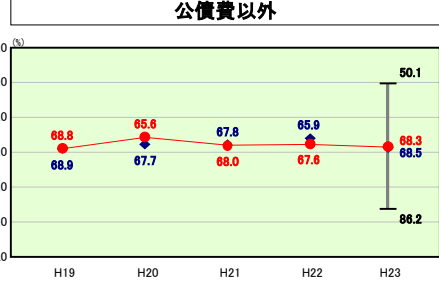
**扶助費の分析欄**  
 類似団体平均よりも0.4ポイント下回っているが、扶助費の決算額は、児童措置費や生活保護費等により年々増加傾向にあるため、今後も資格審査等の適正化に努める。



**その他の分析欄**  
 平成22年度の豪雪時と比べ除排雪経費が減額なったことにより、前年度に比べ0.5ポイント減少した。



**公債費の分析欄**  
 計画的に進めてきた高利率の地方債の借換や繰上償還による元利償還金の額の減等により、前年度と比較し2.6ポイント改善し、類似団体平均とも同水準となっている。今後も公債費負担適正化計画に基づき、公債費の抑制に努める。



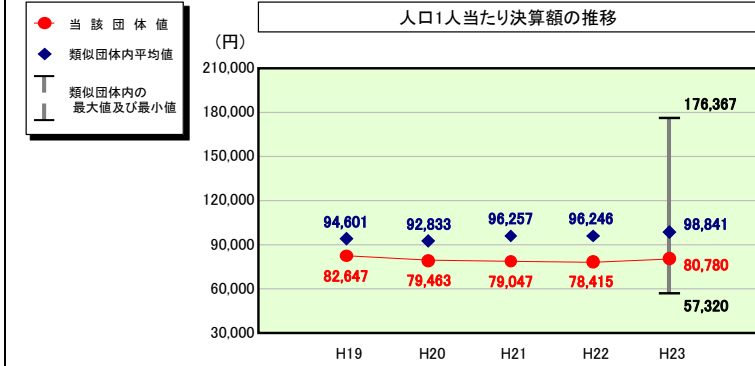
**公債費以外の分析欄**  
 公債費以外の経常収支比率は、人件費及び物件費の増により前年度に比べ0.7ポイント増加しているが、類似団体平均を0.2ポイント下回る数値となった。引き続き歳出削減に努める。

# (4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成23年度

山形県南陽市

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



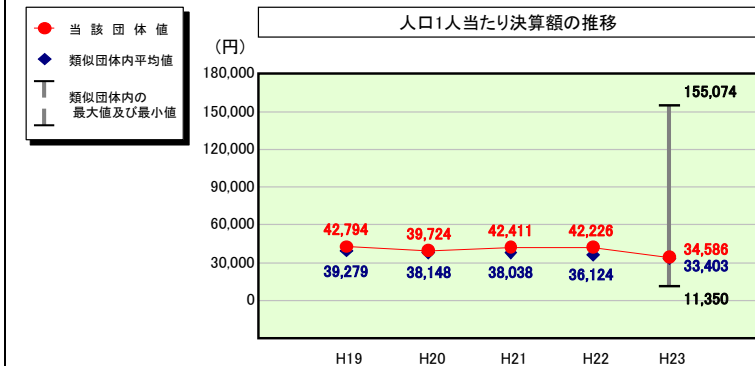
### 人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	2,582,753	76,810	86,703	▲11.4
賃金(物件費)	140,826	4,188	6,952	▲39.8
一部事務組合負担金(補助費等)	49,502	1,472	9,379	▲84.3
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	61,308	1,823	771	136.4
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	0	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	134,347	3,995	3,525	13.3
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	35,229	1,048	1,738	▲39.7
▲退職金	▲287,733	▲8,557	▲10,227	▲16.3
合計	2,716,232	80,780	98,841	▲18.3

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	7.38	9.48	▲2.10
ラスパイレース指数	105.7	104.7	1.0

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

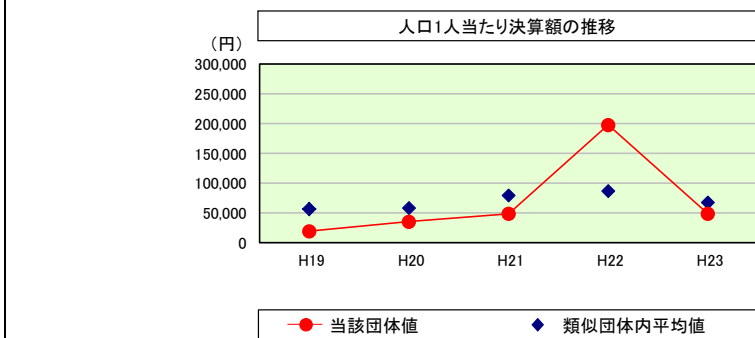


### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	1,754,773	52,187	66,965	▲22.1
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還に相当するもの (年度割相当額)	-	-	44	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	640,077	19,036	17,373	9.6
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	217,914	6,481	4,019	61.3
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	26,896	800	1,904	▲58.0
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	1,669	50	10	400.0
▲特定財源の額	▲214,163	▲6,369	▲4,681	36.1
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲1,264,195	▲37,597	▲52,232	▲28.0
合計	1,162,971	34,586	33,403	3.5

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

## (参考) 普通建設事業費の分析



### 普通建設事業費

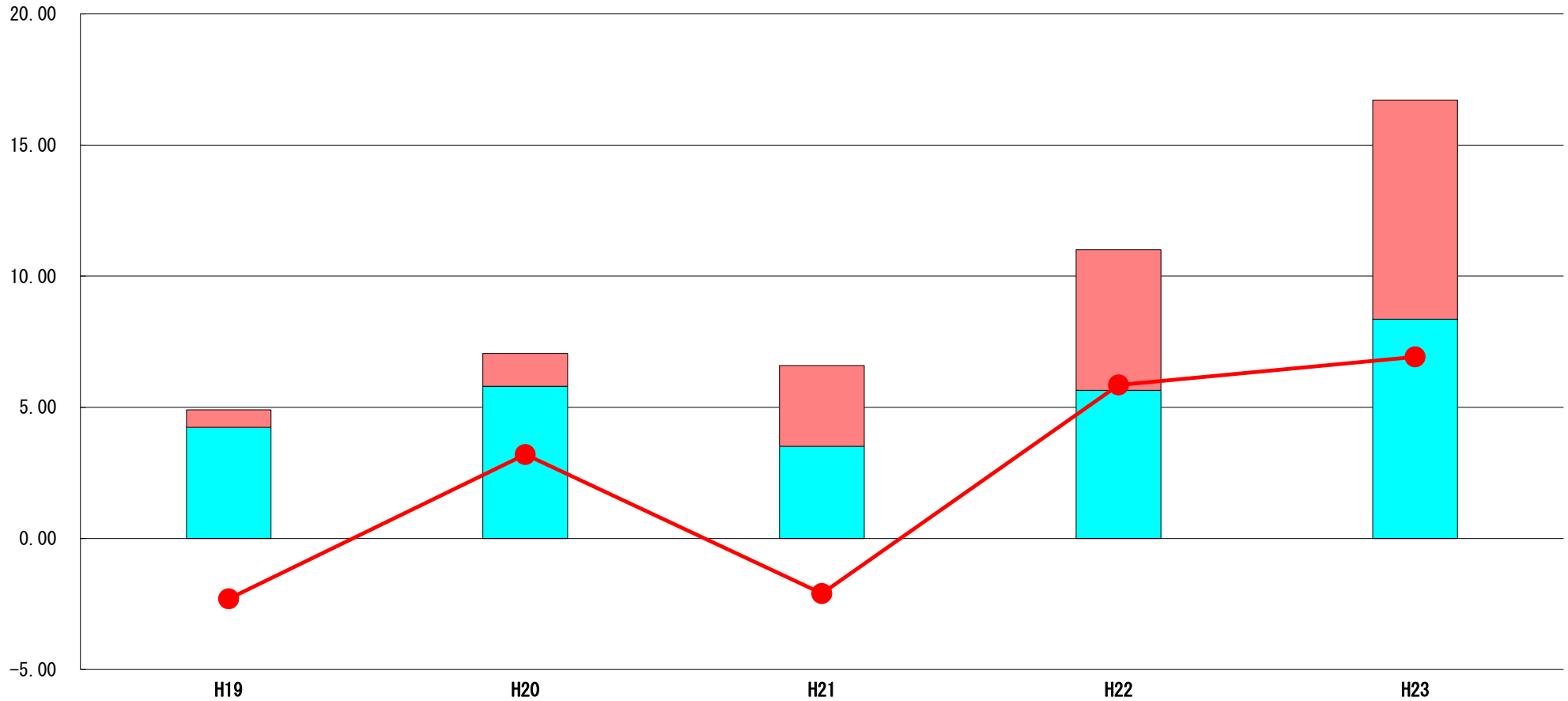
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H19	654,728	18,892	▲21.2	56,233	▲13.8	▲7.4
うち単独分	578,366	16,688	▲11.7	32,240	▲8.6	▲3.1
H20	1,204,488	35,015	85.3	57,848	2.9	82.4
うち単独分	1,130,999	32,879	97.0	33,469	3.8	93.2
H21	1,654,029	48,365	38.1	79,008	36.6	1.5
うち単独分	1,081,631	31,628	▲3.8	46,014	37.5	▲41.3
H22	6,692,607	197,375	308.1	86,381	9.3	298.8
うち単独分	2,349,907	69,302	119.1	41,242	▲10.4	129.5
H23	1,627,628	48,405	▲75.5	67,201	▲22.2	▲53.3
うち単独分	819,953	24,385	▲64.8	35,210	▲14.6	▲50.2
過去5年間平均	2,366,696	69,610	67.0	69,334	2.6	64.4
うち単独分	1,192,171	34,976	27.2	37,635	1.5	25.7

# (5) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）




平成23年度

山形県南陽市

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H19	H20	H21	H22	H23
 財政調整基金残高		0.66	1.26	3.08	5.36	8.36
 実質収支額		4.24	5.80	3.51	5.65	8.36
 実質単年度収支		▲ 2.30	3.20	▲ 2.10	5.85	6.92

## 分析欄

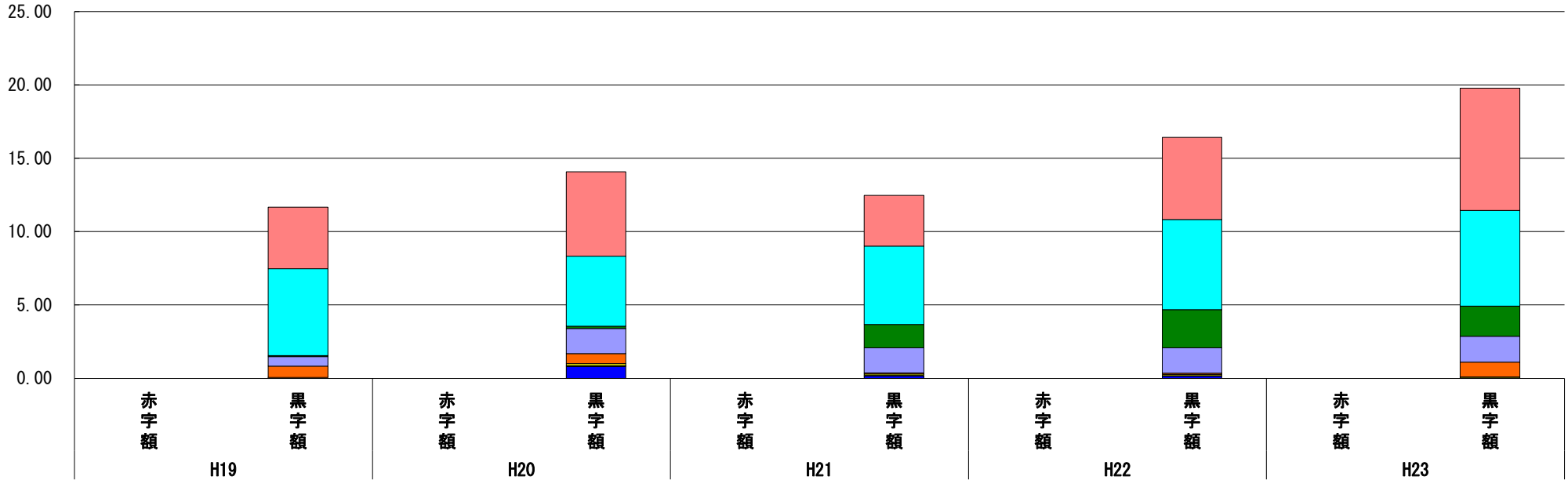
財政基盤強化のため、財政調整基金への積立を計画的に行ってきた。今後も歳入確保、歳出削減に取り組み、健全財政の維持に努める。

# (6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成23年度

山形県南陽市

標準財政規模比（％）



会計	年度	H19	H20	H21	H22	H23
一般会計		4.18	5.75	3.46	5.61	8.34
水道事業会計		5.93	4.77	5.34	6.13	6.52
国民健康保険特別会計		0.07	0.16	1.60	2.61	2.05
下水道事業会計		0.64	1.71	1.71	1.72	1.77
介護保険特別会計		0.78	0.69	0.07	0.10	1.01
後期高齢者医療特別会計		-	0.13	0.09	0.07	0.07
出産祝事業特別会計		0.04	0.04	0.04	0.04	0.01
育英事業特別会計		0.02	0.02	0.01	0.00	0.01
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		0.00	0.81	0.16	0.15	0.00

**分析欄**

すべての会計が黒字であるため、連結実質赤字比率は発生していない。今後も、一般会計及び公営企業会計や特別事業会計を含めて、健全な財政運営に努める。

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

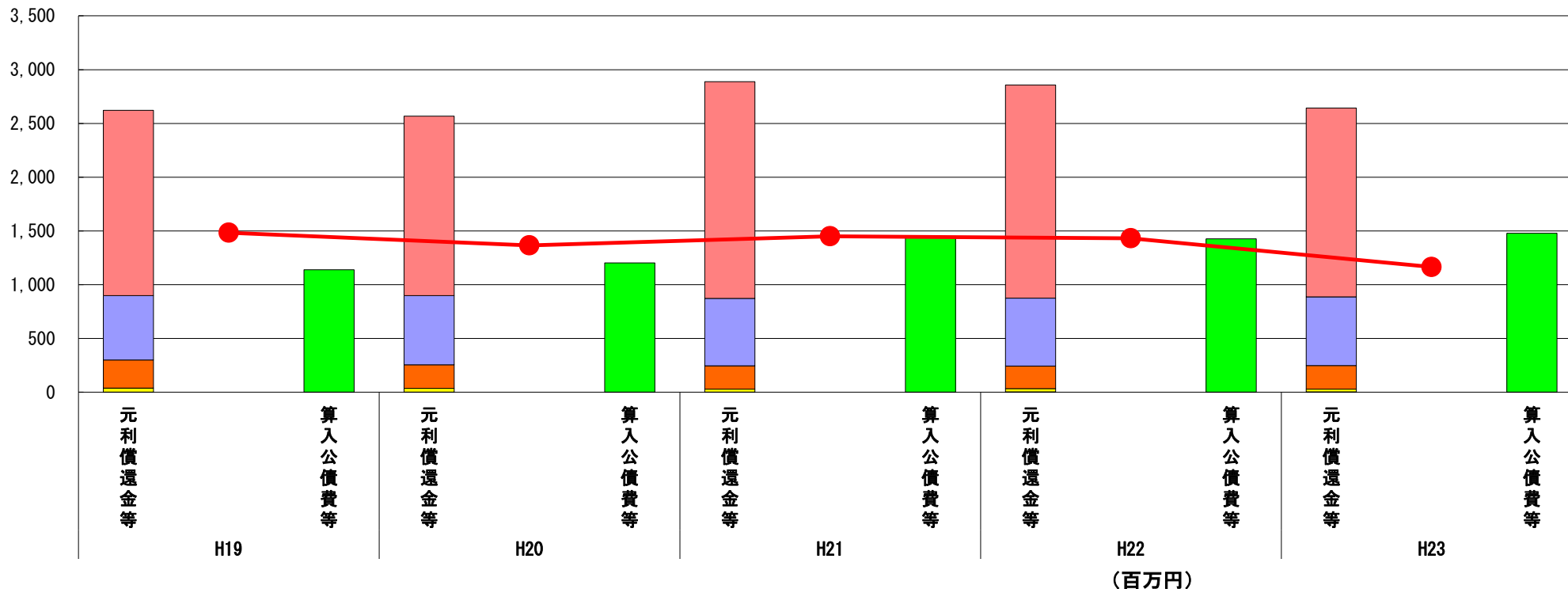


# (7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成23年度

山形県南陽市

(百万円)



分子の構造		年度	H19	H20	H21	H22	H23
元利償還金等 (A)	元利償還金		1,722	1,670	2,015	1,983	1,755
	減債基金積立不足算定額		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		599	643	627	632	640
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		263	219	217	210	218
	債務負担行為に基づく支出額		37	36	28	30	27
	一時借入金の利子		0	0	0	2	2
算入公債費等 (B)	算入公債費等		1,138	1,203	1,437	1,426	1,478
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		1,483	1,365	1,450	1,431	1,164

**分析欄**

計画的な繰上償還による元利償還金の減少及び交付税算入公債費等の増により、実質公債費比率の分子は減少しているが、平成21年度～平成23年度に実施した小学校地震補強等整備事業及び中学校再編整備事業の元金償還が平成25年度から開始することから、今後も計画的な繰上償還を実施し、元利償還金の圧縮に努めていく。

※平成19年度決算と平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は減債基金積立不足算定額を含んでいる。

※平成21年度決算以降の算入公債費等は特定財源の額を含んでいる。

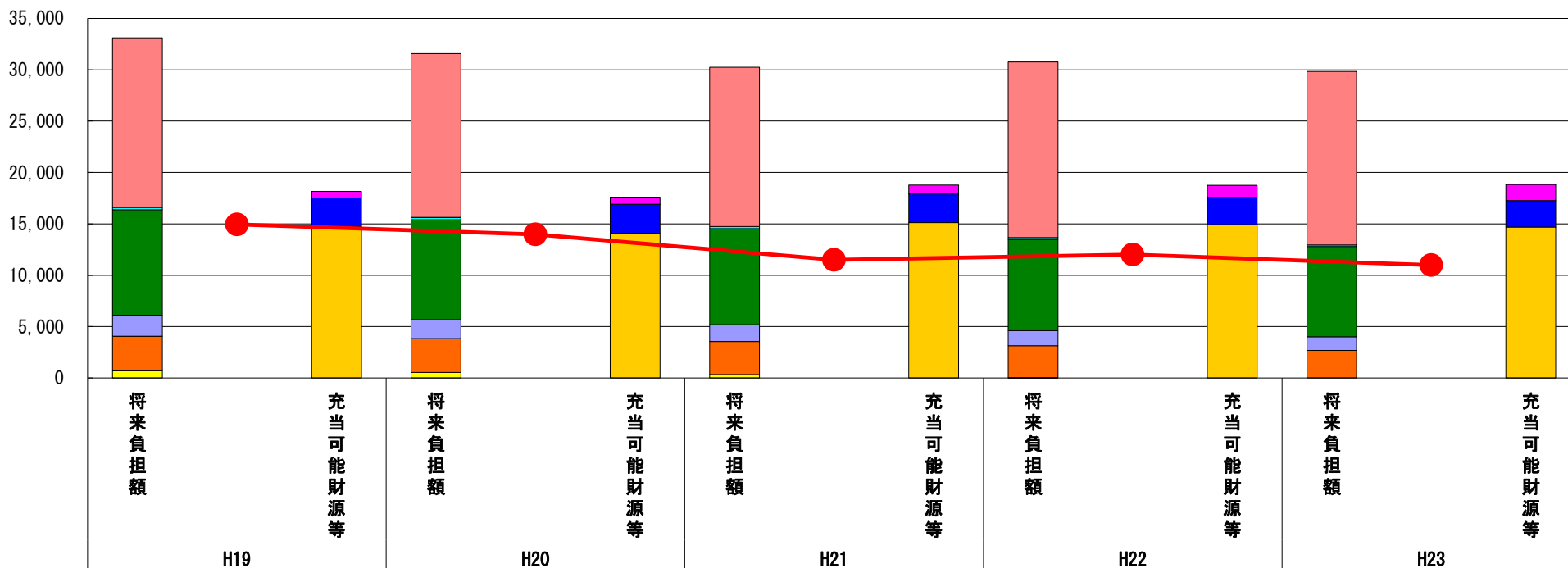
※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

### (8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成23年度

山形県南陽市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H19	H20	H21	H22	H23
将来負担額 (A)	一般会計に係る地方債の現在高		16,494	15,931	15,510	17,094	16,870
	債務負担行為に基づく支出予定額		244	215	192	170	148
	公営企業債等繰入見込額		10,257	9,745	9,345	8,887	8,791
	組合等負担等見込額		2,040	1,845	1,653	1,474	1,333
	退職手当負担見込額		3,382	3,290	3,200	3,116	2,688
	設立法人等の負債額等負担見込額		692	535	348	23	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		644	676	845	1,166	1,573
	充当可能特定歳入		2,787	2,851	2,802	2,659	2,585
	基準財政需要額算入見込額		14,735	14,065	15,117	14,922	14,679
(A) - (B)	将来負担比率の分子		14,944	13,969	11,485	12,018	10,992

#### 分析欄

繰上償還による地方債現在高の減少及び財政調整基金の積み増しにより、将来負担比率の分子は減少した。今後は、平成24年度から平成26年度に実施する新文化会館整備事業による借入が予定されていることから、引き続き計画的な繰上償還や充当可能基金への積立を行い、健全財政の維持に努める。

※平成24年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。